

## 沿革

- 昭和51年・稲沢中学校より分離開校
- 昭和52年・後援会設立 ・プール竣工
- 昭和55年・生徒指導研究発表 ・東海大会（走り高跳び2位）
- 昭和59年・クラブハウス竣工
- 昭和61年・校舎増築（北棟東）
  - ・全国大会（テニス部男子団体出場 陸上男子100m出場）
  - ・東海大会（テニス部男子団体優勝）
- 昭和62年・ハンドボール・バスケットボールコート整備
- 昭和63年・高校入試複合選抜導入
- 平成元年・全国大会・東海大会（テニス男子団体優勝）
- 平成2年・武道館竣工・視聴覚室をコンピューター室に改装
  - ・東海大会（陸上女子200m 8位）
- 平成3年・東海大会（テニス男女団体出場）
- 平成4年・テニス男女東海大会出場
  - ・放送機器及びテレビ全教室取替え
- 平成5年・全国大会（テニス男子個人ベスト8）
  - ・東海大会（テニス女子団体3位）
- 平成7年・開校20周年記念事業
- 平成8年・全国大会（テニス男子団体出場）
- 平成12年・東海大会（陸上男子100m出場）
- 平成13年・自然観察園（ふるさと治郎丸園）開設
  - ・「夢が語り合える学校づくり推進事業」の委嘱を受ける
- 平成14年・PTA活動全国表彰を受ける
- 平成15年・ソニー子ども科学教育奨励プロジェクト校となる
- 平成17年・新生稲沢市誕生（稲沢市・祖父江町・平和町合併）
  - ・開校30周年事業 ・愛知万博全校見学
- 平成18年・東海大会（卓球女子団体出場）
- 平成20年・校舎耐震補強工事開始（21年1月まで）
  - ・全国大会（卓球女子団体出場）
  - ・東海大会（卓球女子団体3位）
- 平成21年・体育館耐震補強工事
- 平成22年・中部日本吹奏楽コンクール準優勝
- 平成23年・全教室扇風機の設置
- 平成25年・北棟トイレ洋式ドライ化
- 平成26年・全国大会（体操個人跳馬1位）
  - ・東海大会（水泳200m平泳ぎ3位 体操個人優勝）
- 平成27年・40周年記念事業 ・全国大会（新体操出場）
  - ・東海大会（新体操個人4位 卓球女子個人出場）
- 平成28年・全国大会（新体操個人出場 卓球女子個人出場）
  - ・東海大会（新体操4位 卓球女子個人1位）
- 平成29年・全国大会（卓球女子個人出場）・東海大会（卓球女子個人1位）
- 平成30年・東海大会（野球出場） ・普通教室エアコン設置
  - ・道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業研究実践校となる（～令和元年）
- 令和元年・南棟・北棟階段耐震補強工事
- 令和2年・新型コロナウイルス感染予防のため臨時休業（3月2日～5月6日）
  - 各種体育大会中止 修学旅行先を北陸に変更
  - 無線LAN整備 ・音楽室エアコン設置
- 令和3年・一人1台タブレット導入 ・運動場改修工事
  - ・東海大会（陸上女子100m 3位 水泳女子800m 4位）
  - ・全国大会（バドミントン男子個人出場）
  - ・体育館入ロスロープ設置、トイレ洋式化
- 令和4年・学校体育連合会より「愛知県学校体育優良校」として表彰
  - 稲沢市教育委員会より「体力向上研究推進事業」研究委嘱
  - 正門補修工事
  - ・東海大会（ソフトボール出場）
  - ・全国大会（陸上女子100m出場・バドミントン男子個人3位）
- 令和5年・稲沢市教育委員会より「部活動地域移行研究推進事業」研究委嘱
  - ・東海大会（ソフトボール3位/全国大会出場）
  - ・全国大会（陸上女子100m 8位）



## 日課表

時差	3年	8:00~	8:05
登校	1年	8:05~	8:10
	2年	8:10~	8:15
	(9月からは、2年、1年、3年の順序)		
清掃		8:20~	8:30
短学活		8:35~	8:45
第1限		8:50~	9:40
第2限		9:50~	10:40
第3限		10:50~	11:40
第4限		11:50~	12:40
給食		12:40~	13:20
昼休み		13:20~	13:35
第5限		13:40~	14:30
第6限		14:40~	15:30
短学活		15:35~	15:45

## 部活動

野球	卓球男子	
ソフトボール	卓球女子	
バスケットボール男子	剣道男子	
バスケットボール女子	剣道女子	
バレーボール男子	美術	
バレーボール女子	プラスチック	
ハンドボール男子	パソコン	
ハンドボール女子	自然科学	
ソフトテニス男子	技術	
ソフトテニス女子	家庭	
サッカー		

## 生徒数

	男子	女子	計
1年	106	117	223
2年	121	112	233
3年	113	105	218
計	340	334	674

## 交通アクセス

JR稲沢駅北西へ2km（徒歩20分）  
名鉄島氏永駅下車南東へ2km（徒歩20分）

# 学校要覧

—令和6年度—



校訓 創造・勤勉・礼儀

### 本校の教育目標

未来の豊かな社会を築くために、  
知・徳・体の調和のとれた人間形成と個性の伸長を図るとともに、  
多様な他者と協働しながら新しい価値を創る生徒を育成する。

### 校歌

「ああ尾張野に」  
作詞 福島 佐松  
作曲 水野久一郎

ああ尾張野に 陽が昇り  
彼方に仰ぐ 国府宮  
花咲競う 丘の上  
希望あふれる 青春の  
われらここに集う  
緑の学園  
おお 治郎丸中学校

ああ紺碧の 空のもと  
真夏の光 身に浴びて  
跳ぶよ走るよ たくましく  
苦難恐れぬ 青春の  
われらここに誓う  
進取の学園  
おお 治郎丸中学校

ああ白雪の 伊吹山  
夕日を浴びて そびえ立つ  
厳しい姿 望み見て  
理想を目指す 青春の  
われらここに致う  
希望の学園  
おお 治郎丸中学校



### 目指す治中生の姿

- 《創造》 主体的に行動し、仲間と協働する生徒
- 《勤勉》 夢や希望の実現に向けて努力する生徒
- 《礼儀》 治中生としての誇りを大切にする生徒

### <令和6年度のキャッチフレーズ>

『自分を伸ばそう みんなとつながろう 治中を愛そう』

## 稲沢市立治郎丸中学校

〒492-8121 稲沢市治郎丸柳町1番地1 TEL (0587) 21-4233 FAX (0587) 21-4699  
http://www.inazawa-aic.ed.jp/jjirs/ E-mail: js-jiromaru@inazawa-aic.ed.jp

## 本校の経営基本方針

安全・安心を基盤に、生徒が生き生きと学ぶ活力のある学校、地域に信頼される学校づくりを進める。

- (1) 指導力と人間力の向上 **【教職員の姿勢】**  
全教職員がその使命と責任を自覚し、自己の向上に努めるとともに、教育的愛情と情熱をもち、協働して教育活動を推進する。
- (2) わかる・できる授業づくり **【学習指導】**  
学ぶことと将来の自分とのつながりを見通し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業を改善し、能動的に学び続ける生徒を育成する。
- (3) 居場所づくりと絆づくり **【生徒支援】**  
思いやりに満ちた温かい人間関係の中で、一人一人が自分らしく安心して活動できる場をつくり、自発的・主体的に成長や発達する過程を支援する。
- (4) 地域とともにある学校 **【保護者・地域との連携】**  
学校運営に保護者や地域の人々の声を積極的に生かし、保護者や地域とともに子どもを育てる学校をめざす。

## 本年度の重点努力目標

「心の居場所となる学級づくり」に努めます。

- チーム学年、チーム治中による生徒へのサポート
- 所属意識や自己肯定感、自己有用感の醸成
- 活気、秩序ある集団づくり



「わかる・できる」授業を目指します。

- 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善と質の高い学びの実現
- 自ら問いを立て他者との協働から新たな価値を生み出す資質・能力の育成
- ICT機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

思いやりに満ちた温かい人間関係の構築に努めます。

- 治中ノートや声かけ、教育相談等による生徒理解
- 基本的生活習慣（挨拶、返事、清掃、時間）の徹底
- 自ら考え判断できる、礼節を重んじ自ら律することができる生徒の育成

自分らしい生き方や自己実現に向かう意欲を高めます。

- 夢や希望、目標をもち、その達成のために努力する生徒の育成
- 3年間を見通した系統的なキャリア教育の推進
- 自己理解をもとにした自己実現に向けての目標の明確化

道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てます。

- 道徳科と他教科とを関連させた道徳教育の推進
- 気づき、考え、深める学習の推進
- 保護者と連携した情報モラル教育の充実



学校行事や生徒会活動、部活動等を通して、社会性を育てます。

- 学級活動や生徒会活動など、生徒の主体的な活動の充実
- 「絆づくり」の推進
- よりよい集団生活を基盤とした社会性の育成



健やかな心と体づくりに努めます。

- 安全で楽しく、伸び伸びと成長できる教育環境の整備
- 心身を鍛え、運動の楽しさを味わえる活動の実践
- 健康観察の充実と、心身の問題の早期発見・早期対応

保護者・地域の方々とともに学校づくりに努めます。

- 学校公開日や各種通信、ホームページによる情報発信
- 学校運営協議会や地域の組織との情報交換
- 地域ボランティア活動を行い、社会貢献できる生徒の育成



〔治郎丸中学校〕  
ホームページ

## 本年度の研究内容（現職教育）

【研究テーマ】「自己の学びや成長を実感しながら探究的に学ぼうとする生徒の育成」  
—自己調整力を高める振り返りの場の設定や協働的な学びの場の工夫を通して—

<具体的な手立て>

- 生徒にとって学ぶ魅力や必然性のある「単元を貫くめあて」の設定と振り返り
- 生徒の心をつかむ授業導入の工夫
- 気づきを促し、学びを深化する「協働的な学びの場」の工夫

## 学校行事・PTA活動等

- 4月 入学式・始業式 NRTテスト  
PTA地区委員会／実行委員会  
PTA総会 学年懇談会  
1年美浜宿泊学習
- 5月 後援会評議員会  
中間テスト 3年修学旅行
- 6月 学校公開日 学校運営協議会  
PTA厚生委員会  
期末テスト
- 7月 個人懇談会  
終業式 夏季休業
- 8月 2年職場体験学習  
PTA地区委員会(生徒指導懇談会)
- 9月 始業式  
中間テスト
- 10月 学校祭  
PTA文化委員会  
学校公開日 進路説明会  
PTA役員選考委員会
- 11月 1・2年校外学習  
学校運営協議会 期末テスト  
入学説明会  
PTA社会教育委員会
- 12月 個人懇談会 3年確認テスト  
PTA広報委員会  
終業式 冬季休業
- 1月 始業式  
私立高校・専修学校推薦・一般入試  
3年個人懇談会  
1・2年CRTテスト
- 2月 公立高校推薦・特色・一般入試  
1・2年期末テスト
- 3月 3年修了式  
卒業式  
学校運営協議会  
1・2年修了式 年度末休業

